



新潟県立小千谷高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報	学 科	普通科				
	所 在 地	〒 947 - 0005 小千谷市旭町7番1号				
	T E L	0258-83-2262	(代表)	F A X	0258-82-0646	
	Eメール	school@ojiya-h.nein.ed.jp				
	U R L	http://www.ojiya-h.nein.ed.jp/				
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	計
	5月1日	200	201	192	593	
現在	学級数	5	5	5	15	
創 立	1902 明治 (35) 年 5 月 5 日					

【地域の伝統校として、国内外で活躍できる人材、地域を担うリーダーを育成する学校】

- ・夢の実現に向け確かな学力を身に付けるとともに、言葉を大切にし、他の人を思いやる、心豊かな生徒を育てる。
- ・魚沼地域で最も長い歴史と伝統を誇る高等学校として、国内外の様々な分野で活躍できる人材、地域社会の発展を牽引するリーダーを育成する。
- ・探究学習「小千谷学」をとおして、地域社会の持続的な発展と価値の創出につながる資質・能力を育成するとともに、ふるさとへの愛着と誇りを育む。

教育目標

- 1 正しい判断力と豊かな情操を養うことに努める。
- 2 常に健康に留意し、体力の増進に努める。
- 3 協調の態度を助長し、道徳性の向上に努める。
- 4 自主的な学習態度を育成し、創造性の伸長に努める

目指す学校像

- 1 高い志を持ち、夢の実現に向け確かな学力を身につけた生徒を育てる学校
- 2 言葉を大切にし、他の人を思いやる、心豊かな生徒を育てる学校
- 3 教育活動全体を通して、たくましく生き抜く気力・体力を持つ生徒を育てる学校

学校の特色

「谷高プライド」溢れる舟陵健児たれ！～母校、地域社会への愛着と誇りを持った生徒を育てる教育～

本校は今年創立121周年となる伝統校で、多くの卒業生が社会で活躍し、優れた業績をあげています。各教科の学習とともに、同窓の方々による講演や探究学習「小千谷学」を通じて、地域社会の持続的な発展や価値の創出に資する資質・能力を育成するとともに、ふるさとへの愛着と誇りを育てています。

自ら考え、創造・実践することをとおして生徒の自主性・主体性を育て、ひいては地域から世界へ発信できる人材育成を目指しています。また、部活動も全校生徒の約8割が加入し活発に活動するなど、とても活気がある学校です。

学校生活	校時(通常時)		8時 30分始業 ※8時20分から朝学習を実施しています。				
			月～金	55分授業 ×	6時間	15時 35分放課	
				分授業 ×	時間	時 分放課	
部活動	運動部	陸上競技部、登山部、ソフトテニス部、野球部、スキー部、バドミントン部、剣道部、卓球部、パレーボール部(男・女)、バスケットボール部(男・女)、サッカー部、テニス部					
	文化部	英語部、写真部、家庭・文化福祉部、書道部、美術部、茶道部、箏曲部、吹奏楽部、文芸部、華道部、美術部、書道部					
進路状況 (R5.3月卒)		卒業者数	180 人中	大学等進学者数	128 人	就職者数	6 人
				専門学校進学者数	40 人	その他	6 人

学校納付金	入学料 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金の支給対象となった場合は授業料が減免となります。					
	団体徴収金 (PTA会費<安全互助会費含む>、後援会費、生徒会費) 18,180円 (年額) 教科書 33,000円程度					
	副教材・諸経費 81,000円 (年額) 修学旅行積立 70,000円 (1学年分)					
	男子：標準服(中学時のもの可) 女子：58,000円程度 体操着・内履き 17,560円 *上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。					

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。